

本書の特色

この本は、中学3年生の冬休み前までの学習内容を中心につくられたテキストです。基本的な力をつける問題から、応用・発展的な難易度の高い問題まで盛り込まれているため、これまで学んだことを効果的に身につけることができます。

また、講習準備テストと総合確認テストがついているので、苦手分野の把握や最後の効果測定に役立ててください。

本書の使い方

☆確認問題……………その課の基本的な問題を取り上げています。

アドバイス……………参考にして解いてみましょう。

☆演習問題……………演習問題Aと、さらに発展的な演習問題Bの二つの問題で構成されています。文章をしっかりりと読み取り、設問に取り組むことで、自信をつけていきましょう。また、「思考力問題」には◎をつけています。

☆漢字のトレーニング……………高校入試で頻出の漢字により構成されています。

☆入試直前テスト……………三年間で学習した内容の総まとめのテストとして、思考力・表現力を必要とする高度な問題を掲載しています。

もくじ

国語中3

1	説明的文章(1)	2
2	説明的文章(2)	8
3	文学的文章(1)——小説文	14
4	文学的文章(2)——随筆文	20
5	古典(1)	26
6	古典(2)	32
7	詩歌	38
8	資料問題	44
入試対策コーナー	語句問題	50
1	熟語の演習(1)	50
2	熟語の演習(2)	50
3	ことわざ・故事成語の演習(1)	50
4	ことわざ・故事成語の演習(2)	50
5	慣用表現の演習(1)	50
6	慣用表現の演習(2)	50
7	言葉の演習(1)	50
8	言葉の演習(2)	50
入試対策コーナー	文法・表現	54
入試直前テスト		60

確認問題

☆ 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

20 15 10 5

- (1) — 線①「およそ……抜きがたいものになってしまった」とありますが、筆者は本来「問題」の根本には何があるべきだと述べていますか。文章の中から探し、三字で書き抜きなさい。

アドバイス

※ 「ひとさまからもらうもの」ではないのなら、どういふものか？

- (2) — □にあてはまる言葉を、「□がきまっている」が「いつもだと、きまっている」という意味になるように、漢字二字で答えなさい。

アドバイス

※ 経済の世界から出た慣用句。

- (3) — 線②「人間の精神にとってけっして健全なことではあるまい」とありますが、人間の精神にとって好ましいのは、どのような行為ですか。文中から十九字で探し、初めと終わりの五字を書き抜きなさい。

アドバイス

※ 「問題はあたえられるもの」という精神の在り方に対比させて、筆者が挙げているのはどのようなことか。

- (4) — 線③「問題解決」よりも……という主張をしている」とありますが、なぜですか。最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。
ア 「問題解決」よりも「問題つくり」のほうがかんがえることを要求されるので、子どもの成長を促すから。

漢字のトレーニング

- ① 遺憾に思う。
- ② 死者を弔う。
- ③ 純朴な人。
- ④ 家を譲渡する。
- ⑤ 悲哀を味わう。

- ⑥ 果物をサイバイする。
- ⑦ 兄をホコりに思う。
- ⑧ オンキョウ効果。
- ⑨ 炭鉱をハイサする。
- ⑩ 空気がジョウシヨウする。

- ⑪ コウガイの住宅地。
- ⑫ 木がカれる。
- ⑬ ミリヨク的な人物。
- ⑭ ショウサイに述べる。
- ⑮ 事故のシユンカン。

(加藤秀俊「独学のすすめ」より)

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

40 35 30 25

※ 子どものことのみについて述べているのではない。

アドバイス

「問題」を発見し、その解決のために自ら行動できるよう
に子どもをサポートするのが大人の責任である。

アドバイス

※ 筆者が人間（子ども）にとって大切だと思っていることは何か？

- イ 「問題」をつくることは、問題点の発見から分析、問題の解決へと至る思考を促すものであるから。
- ウ 「問題づくり」には好奇心を働かせることが必要になり、それによって身の回りの物事を観察する習慣がつくから。
- エ 「問題解決」のために必要な問題は、それぞれの人間が自分の疑問に応じてつくるべきであるから。

□(5) 本文の内容に合致するものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア 与えられた「問題」を解くことはものごとをかんがえる訓練になるが、現状に疑問を持つという批判精神を育てることにはならない。
- イ 「問題解決」よりも「問題づくり」のほうが重要だというデュイイの主張は、学力をいかに伸ばすかという考え方に基づくものである。
- ウ 「問題づくり」から「問題解決」に至る過程を経ることで、子どもが論理性を身につけることが重要である。
- エ 「問題」を発見し、その解決のために自ら行動できるよう

☆ 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

25 20 15 10 5

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

50 45 40 35 30

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
 実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(注) ニーチェ：ドイツの哲学者。
 (鷲田清一「哲学の使い方」より)

アラベスク：文字・つる草・幾何学図形などを組み合わせて図案化した、アラビア風の装飾模様。

□(1) — 線①「受講者たちは『えっ』とそろって戸惑いの表情をみせる」とありますが、その理由として最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア 身体は自分のものとして確かに存在していることがあたりまえだと思ってきたのに、それは誤った感覚なのかと不安になったから。
- イ 身体は知覚できる確かな物体だと考えるのがあたりまえだと思ってきたので、常識をくつがえすような筆者の説明を意外に思ったから。
- ウ 身体がイメージだとすると、自分が意識している身体やほんとうの自分というものはどうなるのかと疑問を感じたから。
- エ 身体は物体として知覚できると信じてきたが、それは常識にとらわれている考えだという筆者の説明に反発を感じたから。

□(2) A・C にあてはまる言葉として最も適切なものを次からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- ア むしろ
- イ しかし
- ウ あるいは
- エ つまり
- オ しかも
- カ いわゆる

□(3) — 線②「それ全体から当のわたしは遠く隔てられているという事態」とありますが、このような状態を比喩的表現を用いて言い換えている部分を文章中から三十字以内で探し、初めと終わりの五字を書き抜きなさい。

□(4) B に共通してあてはまる漢字一字を考えて答えなさい。

--

◎(5) — 線③「別の意味でも不安を呼び起こす」とありますが、どのような状況で「不安」は起こると考えられますか。適切なものを次の例から二つ選び、記号で答えなさい。

- ア 耳の奥に傷があると診断された後、治療の具合を自分で確かめられない状況。
- イ 髪型がきまらなかったが、それが他人にはどう見えているのかがわからない状況。
- ウ 朝から腹痛が治まることなく、原因もわからないままに耐えるしかない状況。
- エ 待ち合わせに遅刻をして相手を待たせてしまい、上司に知られたら怒られかねない状況。
- オ クラス代表で大事な発表をする場面だが、声や体の震えをどうにもできない状況。

□(6) D にあてはまる言葉として最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア 祭り上げる
- イ 込み上げる
- ウ 磨き上げる
- エ 突き上げる

◎(7) — 線④「じぶんという存在の蝶番のようなもの」とありますが、どのような働きをするものですか。「つなぎあわせる」という言葉を用いて六十字以内で答えなさい。

☆ 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
 実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

25 20 15 10 5

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
 実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

50 45 40 35 30

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
 実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(土居健郎「甘え」の思想)より

(注) この三人の人物：森鷗外・内村鑑三・夏目漱石の三人。

アイデンティティ：自分は自分であるという意識。

牧者：羊飼いです。

反撥：「反発」に同じ。

国家主義：国家の権威と意思とに絶対の優位を認める立場。

和魂洋才：日本固有の精神をもって、西洋の学問や知識を学び取ること。

□(1) — 線①「この三人の場合をつぶさに検討してみると、その苦悩の徹底的なことに感嘆する」とありますが、この三人の苦悩を徹底的にさせた理由の中には、三人に共通するものもあります。その共通する理由の一つとして最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 深刻な危機に見舞われるという困難を経験していたこと。

イ 自分が見えない人々の眼に晒されていると感じていたこと。

ウ 一人の主君に充分に忠節を果たすことができなかつたこと。

エ 日本と西洋の安易な妥協をはかることができなかつたこと。

□(2) — 線②「漱石は英国で下宿に閉じこもり」とありますが、「漱石」が下宿に閉じこもっていた当時の英国の様子を次のように説明しました。

□にあてはまる言葉を文章中から探し、二十五字で書き抜きなさい。

・当時の英国では、□が問題になっていた。

◎(3) — 線③「彼らが今後進むべき方向」とありますが、後に「鑑三」が、自分の進むべき方向を明確にするために表明したものは何ですか。文章中の言葉を用いて四十字以内で答えなさい。

□(4) — 線④「妄想」の作者の作品を次から選び、記号で答えなさい。

ア 坊っちゃん

ウ 春と修羅

□(5) — 線⑤「帽はぬいだ」とありますが、この動作が表す意味として最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 相手に敬意を表す。

ウ 相手に敬意を表す。

エ 相手に敬意を表す。

□(6) — 線⑥「彼らは日本を理想化したのでもなかつた」とありますが、その理由を、「彼ら」という言葉を用いて五十字以内で答えなさい。

ア だから

ウ あるいは

エ なぜなら

◎(7) — 線⑦「前中後先内外段達」内から漢字を二字組み合わせ作りなさい。

□(8) — 線⑧「前中後先内外段達」

「前中後先内外段達」